

第2回エコ事業所優秀賞表彰式及び事例発表会 式次第

日 時：平成21年2月4日（水） 午後2時～

場 所：中区役所ホール

【司会進行】鷲塚美知代氏（フリーアナウンサー）

【開会 14:00】

【優秀賞・特別賞授与】

【優秀賞事例発表】

大企業部門

ユニー株式会社アピタ千代田橋店

使用済レジ袋、バイオマスプラ容器のリサイクルシステムの構築や自社の生ごみ堆肥で育てた地元愛知県産野菜の販売、小学生の店舗内環境教育などの取組が高い評価を受けました。

中小企業・団体部門

国立大学法人名古屋大学東山地区

学内に設置したエネルギーマネジメント研究・検討会による包括的な省エネルギーに関する調査研究や部局毎のエネルギー管理責任者を選任し、日常的な省エネ行動を実行する体制、積極的な情報開示が高い評価を受けました。

株式会社丸和印刷

社員35人と小規模ながらも、環境報告書などの作成による積極的な情報開示、社員のエコ活動を促進するWebサイトに登録、活動で貯めたポイントを環境NGOへ寄付するなど、全員参加によるエコ活動が高い評価を受けました。

株式会社山田組

建設業として、河川工事等における環境配慮型の工法を進めるほか、屋上・垂直緑化や雨水貯留タンクと散水システムの設置、「なごや環境大学」などと協働して、環境教育活動を幅広く展開をしていることが高い評価を受けました。

名古屋勤労市民生活協同組合本部

レジ袋有料化に 38 年前から一貫して取り組むほか、生産者、消費者と連携した環境保全型商品の普及や食品残渣の堆肥化、BDF 車両導入などの取組が高い評価を受けました。

【特別賞事例発表】

しらがねめっき 白金鍍金工業株式会社大森工場

太陽光発電システムを利用し、災害時に地下タンクから水を汲み上げ地域住民へ供給するしくみを構築していることが評価されました。

国立大学法人名古屋工業大学

不燃プラごみの RPF 燃料化、環境報告書の電子データ化、ペーパーレス会議の推進など前年度比で 40 トン、10%のごみを減量した取組が評価されました。

中京陸運株式会社本社

全車両に GPS 携帯電話とデジタルタコグラフを搭載、効率よく配車する運行管理システムを構築して、ムダな運行を減らし CO2 を低減していることが評価されました。

ワシントンホテル株式会社 R & B ホテル名古屋栄東

「環境実践ホテル」として、いち早く、使い捨て歯ブラシ・かみそりの常設廃止、連泊者へのシーツ交換希望制の導入などの取組が評価されました。

ユニー(株)アピタ千代田橋店

所在地：名古屋市千種区千代田橋二丁目1番1号

代表者：店長 後藤博志

従業員数：450人

事業内容：衣・食・住・余暇にわたる総合小売業

環境に配慮した取組の内容

社会全体への波及性

- ・ユニー(株)店舗で排出した食品循環資源(生ごみ)を原料として作成した堆肥を使って育てた「リサイクル野菜」を特別コーナーを設けて販売し、食品リサイクルシステムを啓発するポスターや、生産者の顔がわかる表示物を掲示し、安心安全な作物であることを周知している。

環境負荷低減の実績

- ・CO₂削減の取組[総量： 3.5%]
総排出量 7226 トン(過去平均 H17~H18) - > 6976 トン(H19)
- ・廃棄物削減の取組[総量： 1.0%]
総排出量 1242 トン(過去平均 H17~H18) - > 1230 トン(H19)

先進性・独創性

- ・バイオマスプラスチックを青果売場のフルーツケースや卵のパックに使用していることを、啓発ポスター等により、消費者に普及啓発活動を実施。また、これらのバイオプラ容器の店頭回収を行い、再生製品を作成している。
- ・不要なレジ袋を店頭で回収するコーナーを設け、レジ袋やベンチヘリサイクルする取組を実施している。

協働性

- ・リサイクル作物の収穫体験や食育の消費者交流会を実施し、食品リサイクルの理解を深めた。また次世代を担う子供たちに、環境問題に興味を持ってもらうことを目的に子供環境学習会を開催した。

国立大学法人名古屋大学 東山地区

所在地：名古屋市千種区不老町

代表者：学長 平野真一

従業員数：3,341人

事業内容：大学教育・研究

環境に配慮した取組の内容

社会全体への波及性

- ・エネルギーマネジメント研究・検討会を発足（2004年11月）

省エネルギーのためのさまざまな調査・研究を行い、その研究成果＜名大発、地球環境保全への挑戦＞を毎年発表し、広く社会へ発信

環境負荷低減の実績

- ・省エネのための取組を実施

空調及び照明のインバータ化、高効率変圧器導入、外断熱、複層ガラス、遮熱フィルム、遮熱塗装、屋上緑化の採用、変圧器の統廃合、空調機の待機電力の削減、省エネの新技术導入のための試行・検証・評価を行い水平展開の実施

先進性・独創性

- ・エネルギー使用量の公表

毎月のエネルギー使用量、省エネに関する取組をホームページに掲載し、省エネに対する関心を高め、意識の向上を図っている

- ・省エネ推進担当者の選任

エネルギー管理責任者の下に省エネ推進担当者（約900人）を選任し、日常的に省エネ行動を実行する体制を整備・実施している

また、省エネチェックシートにより省エネ活動状況を点検、評価し省エネ活動の活性化を図っている

- ・環境指導員の配置

大学独自のごみ袋による分別回収、紙ごみを学内の古紙中間施設で再資源化

協働性

- ・なごや環境大学との協働

さまざまな講座を名古屋大学の教員、学生が担当

株式会社丸和印刷

所在地：名古屋市天白区平針四丁目 211 番地

代表者：代表取締役社長 鳥原久資

従業員数：35 名

事業内容：商業印刷、記念誌、自分史の企画と作成支援
各種データ作成

環境に配慮した取組の内容

社会全体への波及性

当社オリジナルの情報発信を行っている。印刷業ならではの紙媒体を使用。

「エコぷりん」「ぷりんトーク」「環境報告書」を作成し、一般に配布して情報を提供している。

環境負荷低減の実績

CO₂削減の取り組み

- ・総排出量……… H17～18 の平均 69 トン 65.7 トン に削減
- ・原単位排出量…… H17～18 の平均 19.1 トン/億円 17.4 トン/億円 に削減

先進性・独創性

当社オリジナルの環境情報紙を作成し、配布している。

「エコぷりん」「ぷりんトーク」「環境報告書」

協働性

社員全員が参加できる活動を行っている。

- ・毎月第3木曜日に社屋前の公園掃除
- ・年2回「美化コンクール」…社内の美化活動（部署対抗）
- ・年1回「環境デーなごや参加」…社屋周辺の歩道、側溝などを清掃
- ・「エコキャップ」…ペットボトルのキャップを収集し、ワクチンと交換する活動に参加
- ・「エコモチ」…エコモチサイトに登録。「簡単にできるエコな活動」を作成し、実行できればポイントとして貯める。ポイントは NPO/NGO 法人に寄附、支援する活動を行っている

株式会社山田組

所在地：名古屋市中川区戸田五丁目1213番地

代表者：山田 厚志（やまだ あつし）

従業員数：71名

事業内容：建設業（土木・上下水・管更生・リフォーム）

環境に配慮した取組の内容

社会全体への波及性

- ・「建設業の環境配慮」を積極的に発信

環境に配慮した車載式の建設工法の意義を車両ボディに分かりやすく表示。また、本社社屋で実践するさまざまな環境配慮を説明した広報版を製作し、社屋外壁(地域住民に発信)と応接室外壁(来客に発信)にそれぞれ設置。

- ・市民や異業種を対象とした自社の建設現場の見学会や出前授業を年5回前後実施。

環境負荷低減の実績

- ・屋上・垂直緑化の実施、自社製の雨水貯留タンクと屋上散水システムの設置、自社製の可動式屋上(陸屋根)遮光シートの設置、太陽光発電の設置等。
- ・事業系廃棄物の総量を約半減。CO2総排出量を約11%削減等。

先進性・独創性

- ・公共事業を「有償の公益活動」と捉えて、社会的環境の保全という公益性を強く意識し、約20年以上前から「非開削型の土木事業」を積極的に導入。
- ・「安易に作らない建設業」を目的として、コンピュータによる河川挙動解析ソフトを自社開発して特許取得。また工事完了後の河川敷の「ヨシ」の生育を守る工法の導入などにより「愛知環境賞」ほかを受賞。

協働性

- ・「なごや環境大学」共育講座を地元建設業者として4年連続開講。のべ240名の市民受講生との活発な交流を継続。代表者はなごや環境大学の実行委員として活動。
- ・さまざまなNPOとの協働を展開。行政やNPO主催の各種催事を積極的に支援・協力。

名古屋勤労市民生活協同組合本部

所在地：名古屋市名東区猪高町上社字井堀 2 5 - 1

代表者：寺本 康美

従業員数：72.7名（正規換算）

事業内容：事務一般、リサイクルセンター運営

環境に配慮した取組の内容

社会全体への波及性

組合員への啓蒙活動

- ・ 年 2 回の環境キャンペーン
- ・ 環境家計簿、環境測定活動
- ・ 環境配慮商品の普及（栽培自慢・はぐくみ自慢）

環境負荷低減の実績

CO₂削減の取組【総量：+5.9% 原単位：20.0%】

< 取り組み >

エアコンのデマンドコントロール、照明機器の省エネ型への入れ替え、断熱材の補強、節水型トイレに改造

先進性・独創性

- ・ レジ袋の有料化の推進などゴミ削減の方針は、38年前から一貫して政策として取り組んでいる。
- ・ 菜の花プロジェクトとBDF車両導入の推進
- ・ 飼料稲の推進

協働性

- ・ リサイクルセンターで食物残渣の堆肥化をおこないその肥料で野菜を生産
86tの食物残渣をリサイクルし、42tを堆肥化した

白金鍍金工業株式会社大森工場

所在地：名古屋市守山区天子田二丁目1001番地

代表者：代表取締役 笹野 恭史

従業員数：115人

事業内容：樹脂めっき

環境に配慮した取組の内容

社会全体への波及性

環境報告書の作成（ホームページに掲載し公開している）

環境負荷低減の実績

CO₂削減の取組【総量：+3.4% 原単位 4.9%】

- ・総排出量 3,264 トン（過去平均（H16～H18） 3,376 トン（H19））
- ・原単位（工場の年間ライン総稼働時間あたり）排出量 155kg/h（過去平均（H16～H18）） 148kg/h（H19）

【主な取組】

- ・社用車の低排出ガス車への切り替え。（ハイブリッド車に切替）
- ・階段やトイレの照明器具に人感センサーつきを採用。
- ・ガスタービンで発電、廃熱ボイラー電気使用量減。

廃棄物削減の取組【総量：8.1% 原単位：15.5%】

- ・総排出量 168.7 トン（過去平均（H16～H18）） 155.0 トン（H19）
- ・原単位（工場の年間ライン総稼働時間あたり）排出量 8.0kg/h（過去平均（H16～H18）） 6.8kg/h（H19）

【主な取組】

- ・廃棄物の削減（汚泥からニッケル回収、廃プラスチックを燃料化、資源化）
- ・汚泥やプラスチックを再生できる事業者を探して産廃処分していたものをリユース・リサイクルに回した。

先進性・独創性

- ・太陽光発電を市民に見える形で表示している。【30kW】
- ・太陽光の発電量で災害緊急時に井戸水や水道水をくみ上げるポンプの電力にあて井戸水や水道水を地域住民に供給する。

【供給量：地下水 54 t、水道水 5 t】

協働性

「次世代防錆めっきシステムの開発」共同研究

大学や研究機関と協働で次世代めっき技術の開発を行っている。（ノンクロメート）

<工場見学>

- ・天子田小学校（2005年）
- ・新潟県中央工業高校（2007年）

国立大学法人名古屋工業大学

所在地：名古屋市昭和区御器所町

代表者：学長 松井信行

従業員数：752人

事業内容：大学

環境に配慮した取組の内容

社会全体への波及性

- ・ロゴマークの使用

名刺、紙媒体（大学概要、環境報告書ダイジェスト版等）、電子媒体（ホームページ）

- ・環境報告書の作成

紙媒体はダイジェスト版のみとし、本冊はホームページに電子媒体として掲載

- ・市民を対象に環境に関する公開講座を開催

「目で見て感じる環境にやさしい技術と最新研究」など

環境負荷低減の実績

- ・CO₂削減の取組【総量：+5.1%（名古屋市環境条件の数値で換算）】

総排出量：9,415ト（H16～H18の平均） 9,893ト（H19）

主な取組：デマンド監視による空調管理、省エネキャンペーンの実施など

- ・廃棄物削減の取組【総量：8.2%（前年度比10%40トの削減）】

総排出量：405ト（H16～H18の平均） 372ト（H19）

主な取組：不燃ごみの資源化（プラスチックのRPF（固形燃料）化）、ペーパーレス会議の実施、書類の電子ファイル化など

先進性・独創性

- ・太陽光発電の導入

4施設、合計27kW（発電状況が見えるよう各施設1階に表示板を設置）

協働性

- ・学生が中心となり、町内会など地域団体と協働して大学周辺の清掃活動を実施

2007年11月より現在まで7回実施

中京陸運株式会社本社

所在地：名古屋市熱田区白鳥三丁目 6 番 17 号

代表者：鷹見 正彦

従業員数：523

事業内容：貨物自動車運送事業 自動車運送取扱事業 自動車整備業
倉庫業

環境に配慮した取組の内容

社会全体への波及性

- ・ 会社案内にて『エコ事業所ロゴマーク』を掲示し、エコロジーの理念及びエコへの取組を紹介。ホームページでは、『エコ事業所ロゴマーク』の掲示とともに、中京エコキャンペーン及びCNG車導入並びにエコドライブの基本的な取組内容を掲載し、環境への取組について広報している。
- ・ 独自に自社開発した『運行管理システム』を含めたIT経営および環境への対応が評価され平成20年2月21日付、経済産業省より『IT経営実践認定企業』として認定されました。

環境負荷低減の実績

- ・ 全車輻にGPS携帯電話とデジタコを搭載。GPS携帯の位置情報から車輻の動きをリアルタイムに管理。これにより車輻を効率よく配車することが可能となり、無駄な運行を減らすことで燃料の消費を抑制しました。また、GPS携帯とデジタコを連動させトンキロデータを自動収集。収集したデータを利用しCO₂排出量を算出し、排出量削減に取り組んでいます。
- ・ カーボンオフセット付再生ストレッチフィルムの購入。新規建築においてLED照明、太陽光発電を積極的に取入、遮光ガラスの導入等、カーボンニュートラル企業として邁進中。

先進性・独創性

- ・ 環境への対応による輸送コスト増大により、効率的な業務運営の一環としてITを活用し、取引先からの依頼をEDIシステムから物流業務総合管理システム、更には運転手のGPS携帯へつなぐことにより、事務所、運転手、協力会社、取引先へ運行状況の見える化や事務処理の短縮化など独自のシステム構築を行った。

協働性

- ・ 地域ボランティアの一環として中京エコキャンペーン（本社周辺清掃）を、毎月1回実施。

R & Bホテル名古屋栄東(ワシントンホテル株式会社)

所在地：名古屋市中区栄 4-3-5

代表者：取締役社長 渡辺泰介(ワシントンホテル株式会社)

従業員数：14人

事業内容：ホテル業

環境に配慮した取組の内容

社会全体への波及性

環境報告書の作成(本社にて)

環境報告書を毎年作成し、ホームページ上に掲載。

ホテルロビーに環境活動メッセージボードを設置

環境活動事例を紹介する「メッセージボード」を、宿泊されるお客様にも目にとまりやすい場所に、900mm×1800mmサイズで掲示。

環境負荷低減の実績

不要な照明を消灯することにより、電力使用量を削減。

インターネット予約受付時の紙での情報印刷を廃止

予約システムを変更し、予約1件につき1枚の紙が必要であったものを不要に。【変更しなければ発生していた紙の枚数 15,394枚/年】

先進性・独創性

洗濯時に排出されるCO₂発生抑制

2泊以上連泊するお客様に、ルームメイキング時のシーツ交換を希望制にした。

会員カード不要のネット会員システム

宿泊者に限らず、ネット予約をされた方がポイント加算の対象となる、日本のホテルチェーンでは初めての自社サイト予約システムを構築。

協働性

ワシントンホテル(株)として、毎年夏に行われる「環境デーなごや」への出展や、「名古屋市高年大学」での講義、名古屋市内中学生の「校外学習見学受け入れ」等での取り組みを紹介。